

ひょうごの 赤十字



2017.12月
December



特集

NHK
海外たすけあいキャンペーン

看護学生が赤十字救急法で人命救助!

姫路赤十字看護専門学校戴帽式

「ひょうご森のまつり」に多可赤十字病院が参加

姫路赤十字看護専門学校 トレーニングセンター実施

お知らせ

講習のご案内





NHK海外たすけあい キャンペーン



155

このキャンペーンは、世界で紛争や自然災害、飢餓、病気などで命の危機に直面している1億3,000万人もの人びとを救うため、毎年、12月1日から25日まで日本赤十字社とNHKが共同で実施しています。

ご寄付は、紛争、災害、病気で苦しむ世界の人びとへのさまざまな支援となり、届けられます。皆さまの温かいご協力をお願いいたします。

**兵庫県内主要駅で
街頭募金を呼びかけます**

12月2日(土)JR芦屋駅 3日(日)JR神戸駅
9日(土)JR三ノ宮駅 16日(土)JR姫路駅
※いずれも13時から15時までです



特設サイト

姫路赤十字病院 津田香都看護師によるバングラディッシュ南部避難民救援活動報告

わたしは、9月27日から10月27日までバングラディッシュ南部のコックスバザール州でこころのケアを担当してきました。

避難民の6割は女性と子供です。

目の前で家族が殺される、暴行をうけるなど辛い経験をして、「避難所でようやく安心できた」と彼女たちは話してくれましたが、急造かつ人がひしめき合うキャンプではインフラも行き届かず、生活環境の悪化が懸念されています。

61万人を超える人々(11月14日現在・国連発表)が避難しており、私が滞在している時も、新たに避難してきた人々の列がどこまでも続いているのを目撃しました。

混乱はいまだに収まる気配がなく、避難民は今後も大幅に増加すると考えられます。

「海外たすけあい」は、こうした人々の支援に使われています。どうぞ、ご協力をよろしくお願いいたします。



神戸赤十字病院 三嶋千恵看護師(右)



姫路赤十字病院 高原美貴看護師(中央)

引き続き兵庫県から、11月24日から1月11日まで、姫路赤十字病院の高原美貴看護師と神戸赤十字病院の三嶋千恵看護師が第3班の医療チームとしてバングラディッシュのコックスバザール州へ派遣されました。

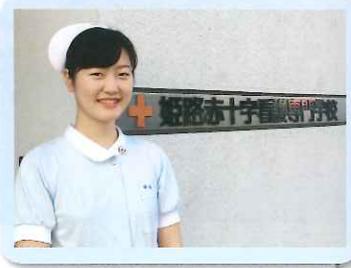


看護師養成

看護学生が赤十字救急法で人命救助!

～姫路赤十字看護専門学校1年生に『のじぎく賞』が贈られました～

姫路赤十字看護専門学校1年生の中江陽菜さんは、10月26日、姫路市内のバス停で倒れた男性が心臓マッサージを施されている場面に遭遇しました。1人では大変と介助を申し出て、救急車が到着するまでの間心臓マッサージを続けました。男性は救急搬送され、一命を取り留めました。この行動に対して11月6日、身近な善行をたたえる県の「のじぎく賞」が贈られました。



中江さんは、「赤十字救急法救急員の認定書をいただいていることが自信となり、今回の行動に繋がりました。目の前で起こったことから目を背けず、真摯に向き合える人でありたいと思います」と話していました。



平成29年兵庫県赤十字有功章等贈呈式を開催

11月15日、兵庫県公館にて「平成29年兵庫県有功章等贈呈式」を開催しました。本式典は、日本赤十字社の活動のために多額の活動資金や奉仕活動、献血などで日頃からご協力いただいている方々に感謝の意を表し、日

本赤十字社や国の表彰を贈呈(伝達)しています。

今回は623の個人、法人・団体の方々が受章され、井戸支部長らから金色有功章などが授与されました。

また式典に引き続き、兵庫県立柏原高等学校吹奏楽部が金管楽器によるアンサンブルで演奏をされ、会場は大いに盛り上がりました。



司会を担当した兵庫県立明石高等学校放送部の中島良輔さん(右)と宮地由佳さん(中央)



金管楽器8重奏での熱い演奏を行った兵庫県立柏原高等学校の吹奏楽部の皆さん



看護師養成

姫路赤十字看護専門学校戴帽式

10月27日、姫路赤十字看護専門学校119回生39人が戴帽式を迎えました。

1年生は、山田教務主任から戴帽式の歴史やキャップの意味を教わり、看護師になろうと思った原点を振り返りつつ、理想とする看護師像を具体的にイメージして式に参加しました。式典では「感謝の気持ち、人を思いやる心、笑顔を忘れず、患者さんと家族に寄り添える看護師になるために、努力を惜みず成長していくこと」を誓いました。これからもこの誓いを胸に、学習や実習に励んでほしいと思います。



いのちと健康を守る赤十字活動は、皆さまからお寄せいただく活動資金で成り立っています

活動資金にご協力をお願いします

郵便局・ゆうちょ銀行からご協力いただけます



口座記号番号：01110-0-1136

口座加入者名：日本赤十字社兵庫県支部

※窓口で取扱いの場合、振込手数料は無料です。



赤十字病院

「ひょうご森のまつり」に多可赤十字病院が参加

11月5日、さわやかな秋晴れの下、多可赤十字病院では、地域住民に赤十字活動をより身近に感じてもらうことを目的に「ひょうご森のまつり2017・多可町ふるさと産業展」に参加しました。熊本での災害救護活動など「赤十字活動の写真展」と救護服や看護服のコスチュームによる「子ども写真撮影コーナー」を出展し、多くの家族連れにお越しいただきました。訪れた方々からは、写真展で「赤十字活動を知ることができました」や、救急車の前でポーズをとる子供たちを見て「将来の救護員や看護師さんを見ているようで、頼もしく思いました」といった声が聞かれました。



救護服の試着をして救急車の前で記念撮影



看護師養成

姫路赤十字看護専門学校 トレーニングセンター実施

近年、忘れる間もなく各地で災害が多発しており、災害救護への関心が高まっています。姫路赤十字専門学校では、例年、日本赤十字社兵庫県支部と姫路赤十字病院の協力のもと、災害救護訓練「トレーニングセンター」を実施して救護活動に必要な知識や技術などを養います。今年も10月18日に基礎行動訓練、救護資機材の取扱い、地震災害を想定した災害救護訓練を行いました。救護訓練では救護班役の2年生が傷病者役の1年生の救護に当たります。学生は真剣にそれぞれの役割に取り組んでおり、事前準備や体験、振り返りなどを通して、救護活動の難しさ、知識・技術の習得の必要性、傷病者に寄り添う看護などたくさんのお話を学んでいました。



お知らせ

◆ 赤十字ポスターコンクール入賞作品展

12月11日～24日 姫路山陽百貨店 本館6階スロープギャラリー
1月17日 日本赤十字社兵庫県支部 1階駐車場
※「1.17は忘れない ひょうご安全の日のつどい」で展示します
2月 8日～14日 三ノ宮地下街 花時計ギャラリー

◆ 「1.17は忘れない ひょうご安全の日のつどい」に参加協力します

日時:平成30年1月17日(水)9時30分頃～
場所:なぎさ公園周辺(神戸市中央区脇浜海岸通)

講習のご案内

～家族のために、地域のために、そして自分のために～

救急法基礎講習

2/11⑩
2/24⑫ 13:00～17:30

救急法救急員養成講習(2日間受講)

2/17⑫・18⑩
9:30～17:30

救急法基礎・救急員養成講習(3日間受講)

2/25⑩・3/3⑫・4⑩
9:30～17:30(初日は13:00～)

科目別講習 講習の一部のテーマを短時間で習得できます。

健康生活
支援講習 リラクゼーション 癒しのハンドケア
2/2⑫ 13:00～15:00

健康生活
支援講習 災害時の乳幼児支援
2/3⑫ 10:00～12:00



◇申込期日は開催日(初日)の1カ月前までです。 ◇会場は日本赤十字社兵庫県支部です。

お問い合わせは、お電話またはホームページで ☎ 078-241-1499 (講習係)

赤十字 兵庫

検索